

審査委員
特別賞
(新築)

山口県

田原 征幸

積水ハウス株式会社 山口支店

【作品名】3×3の家 ～家族を包み込む豊かな空間～

設計	積水ハウス株式会社 山口支店
施工	積水ハウス株式会社 山口支店
竣工日	2020年9月10日

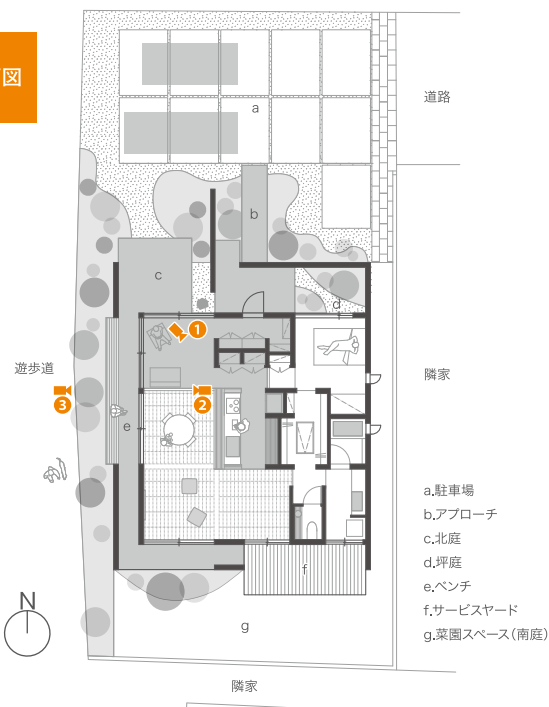
◎建物概要

建設地	山口県宇部市	延床面積	82.08㎡
敷地面積	325.92㎡	構造・規模	軽量鉄骨造平屋建

◎設備面の特記

厨房機器	ガスコンロ		
給湯機器	エネファーム		
冷暖房機器	エアコン	床暖房(温水式)	

平面図



バッファゾーン		
3	2	3
1	5	6
4	8	9

1. 土間リビング/ダイニング
2. 玄関/収納
3. 寝室
4. ダイニング/リビング
5. キッチン
6. 収納/浴室
7. リビング/子供室
8. リビング/子供室
9. WC/洗面



- ① 太陽光とエネファームのダブル発電。床暖房・高断熱サッシを採用することで、大きな開口部を計画しても快適な住空間を実現した。
- ② 木フレームベンチ部に設けた屋外カーテンを開めると、外部からの視線を遮りつつも、葉影が映り込み、幻想的な室内空間を楽しむことができる。



- ③ 「夫婦で夜にお酒を飲むことが毎日の楽しみ」と非常に喜んでいただいたベンチ。

設計コンセプト

建築地は、山口県宇部市内にある閑静な当社分譲地の一角です。北、南、東は住宅に囲まれており、西は造成前からあった遊歩道に隣接した敷地で、30代前半のご夫婦は、平屋をご希望されました。奥様からのご要望であった「室内からも緑を楽しめる暮らし」をキーワードにどういった暮らし方ができるかを考えた住宅です。

【ヒューマンスケール】

小柄なご夫婦のため、各空間をコンパクトな3m×3mの「グリッド」を、3×3の9マスで平面を構成し、仕切りを極力無くすることで居場所や用途を限定せず、可変性のある空間を楽しみながら生活する。

【バッファゾーン】

「グリッド」を内包し、開口と壁のバランスを調整しながら、目隠しの板塀やベンチになる木フレーム(W=6000)、屋外カーテン、坪庭を計画し、外部と程良い距離感が生まれ、安心感を与える。

【周辺環境への配慮】

遊歩道が緑道となり、周囲の歩行者の方々の気持ちも豊かになるように緑を計画。室内からも木フレーム越しに楽しめると同時に、南北の庭も緑で囲む事により、外部からの視線にも配慮する。室内空間は、重心を低く抑え落ち着いた空間となるように天井高さは2252mmとし開口や壁を整理しました。西日の強い時間帯等は、屋外のレースカーテンを開ける事で葉影だけを室内に写し、幻想的な空間となる計画としました。外部と内部を塗り壁仕上げ、モルタル床以外の床や家具はオーク(グリッド柄)で統一する等、素材に配慮し、照明はグレアレスダウンライトと屋外照明をバランス良く計画し、夜の庭も楽しめる居心地の良い住宅を目指しました。

審査委員講評

タイトル通り3mグリッドの9マスとそれらを取り巻く緩衝帯空間によって、心地よいプライバシーと抜けが生み出されており敷地に対する真摯な計画に好感を持ちました。柱によって強いグリッド領域を作るのではなく部屋の区画や床の素材によって居室間に緩やかな関係性を作り出している点がそう感じさせているように思いました。外部までレイヤー状に連なる居室とカーテンによる領域の変化など様々な生活シーンの広がりを感じました。